



アドビ、Adobe Firefly を搭載した 最新バージョンの Adobe Express の一般提供を開始

生成 AI を世界中のクリエイターに

- Adobe Firefly（ベータ版）を搭載し、AI ファーストの思想で設計された最新バージョンの Adobe Express の一般提供を開始
- 日本語を含む 100 以上の言語のプロンプト入力をサポート
- 動画の「背景削除」「トランザクションの追加」を実装し編集機能を強化
- Adobe Express を Adobe Creative Cloud プランに組み込み、Adobe Photoshop、Adobe Illustrator、Adobe Acrobat の充実したワークフローをサポート
- 企業は Adobe Express を導入することで、クリエイティブチームの生産性を向上させ、マーケティング部門ではより迅速かつ手軽にブランドに沿った独自コンテンツの作成が可能に

※当資料は、2023 年 8 月 16 日に米国本社から発表されたプレスリリースを翻訳し、一部ローカライズしたものです。

【2023 年 8 月 16 日】

アドビ（Nasdaq:ADBE）（本社：カリフォルニア州サンノゼ、以下アドビ）は本日、[Adobe Express](#) の最新バージョンの一般提供をデスクトップ版にて開始しました。Adobe Express の最新バージョンでは、生成 AI 機能 Adobe Firefly（ベータ版）を搭載し、AI ファーストのオールインワンのコンテンツ制作アプリとしてクリエイティブな表現に革命をもたらし、あらゆる



スキルレベルのユーザーが優れたコンテンツを素早く、手軽に、楽しくデザインし、共有できるよう支援します。



AI ファーストの思想で設計された最新バージョンの Adobe Express には、写真、デザイン、動画、ドキュメント、生成 AI の分野でアドビが提供する人気ツールのパワーと精度を受け継ぐ画期的な新機能が集約されており、魅力的な SNS 動画コンテンツの作成、画像の修正、PDF の読み込みと編集、素晴らしいデザインのレイアウトなどの作業が素早く簡単に行えます。

Adobe Express は世界中のあらゆるスキルレベルの何百万ものユーザーによって、魅惑的な SNS コンテンツ、引き込まれるような動画、視覚的に美しい PDF、デジタルカードやチラシ、読書感想文や履歴書など、多様なコンテンツの作成に活用されています。生成 AI 機能を受け持つ Adobe Firefly が、日本語を含む 100 以上の言語のプロンプトをサポートしたことで、世界中の Adobe Express ユーザーは高品質な画像の生成、魅力的なテキスト効果の作成、ワークフローの合理化、生産性の向上などを、Adobe Express 内ですべて完結できるようになりました。これらの AI を活用した新機能は、現在デスクトップ版に続いて、近日中に Adobe Express モバイル版でも対応を予定しています。



アドビの Adobe Express およびデジタルメディアサービス担当シニア バイス プレジデントのゴビンド バラクリシュナン (Govind Balakrishnan) は次のように述べています。「画期的な新機能と生成 AI を Adobe Express の中核に据えることで、ユーザーがより手軽に、楽しく、コンテンツ制作ができる、AIファーストのオールインワンツールへとアップデートしました。最新バージョンの Adobe Express は、アイデアをより魅力的なコンテンツへと変える方法に変革をもたらすものと考えています。このような心が躍るイノベーションの搭載はまだ始まったばかりです。画像作成、デザイン、動画、オーディオ、PDF など多岐にわたって、今後も機能を拡充してまいります。」

Creative Cloud メンバー向け Adobe Express

Adobe Express は、学生、クリエイティブプロフェッショナル、コミュニケーター、スモールビジネス、エンタープライズを問わず、あらゆるユーザーにとって最適なアプリです。ほとんどの Adobe Creative Cloud メンバーシップには、Adobe Express の有料版であるプレミアムプランが最初から含まれているため、Adobe Creative Cloud メンバーは Adobe Express から Adobe Photoshop や Adobe Illustrator のクリエイティブアセットに直接アクセスして編集したり、リンクされたファイルを Adobe Express に追加し同期したまま作業することができます。さらに、Adobe Express で PDF を読み込み、デザイン性のあるテキスト、画像、背景、ブランドロゴなどを追加して、あらゆるドキュメントをレベルアップさせることができます。Adobe Express を使えば、リアルタイムでの共同編集やコンテンツ作成、SNS への投稿、デザイン (コンセプト) のレビューなどのタスクも迅速に行うことができます。

エンタープライズ向け Adobe Express

Adobe Creative Cloud エンタープライズ版には Adobe Express が含まれており、各アプリケーションや、Adobe Experience Cloud に含まれるアドビの CMS ソリューションである [Adobe Experience Manager](#) との統合を通じて、クリエイティブプロフェッショナルとマーケター間



のワークフローの橋渡しをします。これらのシームレスな統合はクリエイティビティの民主化をデザインチームだけでなく全社的にもたらしめます。[組織はコンテンツの作成とコラボレーションを通じて](#)高速かつスムーズなコンテンツ供給体制を確立できます。

また、最新バージョンの Adobe Express エンタープライズ版を使えば、組織内のあらゆる従業員が、美しく投稿に適したコンテンツを生成できるようになります。

ブルデンシャルのバイス プレジデント兼グループクリエイティブ ディレクター ブリジット エスポジト (Bridget Esposito) 氏は次のように述べています。「Adobe Express のおかげで、当社のクリエイティブ担当者は価値が高くインパクトのある仕事に集中できるようになり、他のチームはパワフルで使いやすいデザインツールを仕事に活用できるようになりました。」

カールツァイス AG のデジタル ブランド エクスペリエンス マネージャー クリスティナ レーナルト (Christina Lehnert) 氏は次のように述べています。「デジタルの世界ではブランドの一貫性を保ちながら正しく表現することはとても重要であり、当社では多くのグローバルチームにタスクを分散して作業を行っています。Adobe Express を使用することで、ブランドの統一性がとれた卓越したコンテンツを、柔軟な方法で作成することができます。」

Creativity for All: すべての人に「つくる力」を

スモールビジネスのオーナー、個人事業主、ソーシャルインフルエンサー、学生など、あらゆる人々が、優れたコンテンツの計画から投稿予約、プレビュー、公開までをすべて 1 か所から簡単に行えるようになりました。さらに、世界中の 5,600 万人以上の学生・教職員がすでに Adobe Express を活用しており、リアルタイムでコラボレーションを行ったり、魅力的なデジタルポートフォリオを構築したり、共有プロジェクトからチラシ、フラッシュカード、アニメーション動画などを作成したりしています。

Adobe Express の最新機能



- **新しいオールインワンのコンテンツ編集アプリ:** インパクトのあるデザイン要素、魅力的な動画や画像、見栄えのいい PDF、アニメーションや、その他の人目を引くコンテンツを、Instagram や TikTok など各 SNS に対応した形式で作成可能に
- **Adobe Firefly の生成 AI 機能:** 日本語を含む **100 以上の言語に対応したテキストプロンプト**を使って、将来的に**商業利用にも安全な**カスタム画像やテキスト効果をすばやく生成
- **Adobe Creative Cloud アプリケーションとの綿密なワークフロー連携:** Adobe Express 内で Adobe Photoshop や Adobe Illustrator のクリエイティブアセットに直接アクセスして編集したり、リンクされたファイルを追加して作業することが可能に
- **動画と複数ページに対応した新しいテンプレートとデザインエレメント:** Adobe Express の新しいテンプレートやエレメントと、2 億点近くの最大規模のアセットコレクションを誇る Adobe Stock を活用し、ロイヤリティフリーの画像、動画素材、オーディオ素材、約 22,000 種類のフォント、アイコン、背景、シェイプなどを組み合わせ、クリエイターがより多くのインスピレーションを探求することが可能に
- **さらに強化された AI 機能:** クリエイターはデザイン制作を効率化し、コンテンツに最適な追加要素をすばやく見つけられるほか、自分のスタイルに合わせてパーソナライズされたテンプレートの提案を受けられるため、SNS 投稿、動画、ポスター、チラシなどの作成が容易に
- **クイックアクションの充実:** 画像や動画の背景削除、動画のトランジションの追加、音声によるキャラクターのアニメーション化、画像の GIF 変換、PDF 編集といった機能により、際立つコンテンツを手軽に作成
- **リアルタイムの共同編集、シームレスなレビュー、コメント機能:** 制作プロセスを迅速化



- アニメーション「フェード」、「ポップ」、「フリッカー」、「バンジー」：テキスト、写真、動画、アセットの新しいコンテンツとしての活用を可能にします。Adobe Character Animator の機能を搭載した「音声でキャラクターを動かす」により、録音済みのセリフに唇やジェスチャーを同期させ、キャラクターを作成することが可能に

価格と提供時期

Adobe Express デスクトップ版は無料をご利用いただけます。なお、モバイル版も近日中に提供を開始する予定です。Adobe Creative Cloud をご契約の場合には Adobe Express プレミアムプランが含まれており、Adobe Express の有料コンテンツや機能をご利用いただけます。また、エンタープライズ向けの Adobe Express と Adobe Firefly も現在提供中です。

■「アドビ」について

アドビは、「世界を動かすデジタル体験を」をミッションとして、3 つのクラウドソリューションで、優れた顧客体験を提供できるよう企業・個人のお客様を支援しています。[Creative Cloud](#) は、写真、デザイン、ビデオ、web、UX などのための 20 以上のデスクトップアプリやモバイルアプリ、サービスを提供しています。[Document Cloud](#) では、デジタル文書の作成、編集、共有、スキャン、署名が簡単にでき、デバイスに関わらず文書のやり取りと共同作業が安全に行えます。[Experience Cloud](#) は、コンテンツ管理、パーソナライゼーション、データ分析、コマースに対し、顧客ロイヤルティおよび企業の長期的な成功を推進する優れた顧客体験の提供を支援しています。これら製品、サービスの多くで、アドビの人工知能 (AI) と機械学習のプラットフォームである [Adobe Sensei](#) を活用しています。

アドビ株式会社は米 Adobe Inc.の日本法人です。日本市場においては、人々の創造性を解放するデジタルトランスフォーメーションを推進するため、「心、おどる、デジタル」というビジョンのもと、心にひびく、社会がつながる、幸せなデジタル社会の実現を目指します。

アドビに関する詳細な情報は、web サイト (<https://www.adobe.com/jp/about-adobe.html>) をご覧ください。



© 2023 Adobe. All rights reserved. Adobe and the Adobe logo are either registered trademarks or trademarks of Adobe in the United States and/or other countries. All other trademarks are the property of their respective owners.

###